

こさい

# 議会だより

No.180

9月定例会

平成29年10月31日発行

「議会だより」は、あなたと議会を結ぶ情報誌です。

- 2 子育て支援条例廃止を可決
- 4 平成28年度各会計決算を認定
- 7 そこが聞きたい!!一般質問
- 11 視察の成果を市政に生かします



●9月30日 / 微笑保育園運動会(梅田)



子育て支援条例廃止などを可決、

## 平成28年度

# 各会計決算を認定

### ◆議案一覧◆

議案番号	内容
52	湖西市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて
53	平成29年度湖西市一般会計補正予算(第2号)に係る専決処分の承認を求めることについて
54	湖西市子育て支援条例を廃止する条例制定について
55	湖西市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例制定について
56	湖西市公共下水道事業の設置等に関する条例制定について
57	湖西市火災予防条例の一部を改正する条例制定について
58	平成29年度湖西市一般会計補正予算(第3号)
59	平成29年度湖西市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
60	平成29年度湖西市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
61	平成29年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
62	平成29年度湖西市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
63	平成28年度湖西市一般会計歳入歳出決算認定について

### 議案第54号

## 子育て支援条例廃止を可決

「湖西市子育て支援条例の廃止」を賛成多数にて可決した。

この条例は、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、市独自の施策として実施されてきたが、子どもを取り巻く環境やニーズの変化に伴い、子育て支援策を総合的に推進すべく、既存事業を整理することから廃止しようとするものであった。※平成30年3月分手当まで支給(平成30年6月支給)



### ◆議会の概要

【9月4日】9月定例会が招集され、開議に先立ち、損害賠償の額の決定及び和解について及び平成28年度湖西市財政指標についての報告を受け、開議後、会期を10月4日までの31日間と決め、市長提出18議案のうち、人事案件1議案を同意、専決処分1議案を承認し、その他の議案について説明を受けた。そのうち平成28年度一般会計決算については、決算特別委員会に付託した。

【9月12日】5人の議員が一般質問を行った。

【9月13日】5人の議員が一般質問を行った。

【9月15日】3人の議員が一般質問を行った。

### ◆本会議での質疑◆

**問** 数ある事業や制度の中で、当該制度を選択した背景として、優先順位をどのようにつけて、意思決定に至ったのか。

**答** 以前から議会や市民からも見直しなど、さまざまな意見をいただいていた。また、全庁的な歳出見直しの中で、この事業は、市独自の施策として、全額市の負担で行っており、廃止することによる財源効果が大きいことから、新たな子育て支援事業実施のため妥当と判断した。

【9月19日】議案に対する質疑を行い、条例の廃止・一部改正・補正予算など7議案を原案のとおり可決し、条例の制定2議案及び平成28年度各会計決算を各常任委員会に付託した。

【10月4日】常任委員会・特別委員会に付託した条例の制定及び平成28年度各会計決算の計9議案の委員長報告を行い、可決・認定した。その後、市長から追加提出された一般会計補正予算1議案、建設環境委員会から追加提出された意見書1議案を可決し、9月定例会を終了した。

### 本会議での討論

### 反対

本制度は、市独自の制度で、子育て世帯の負担軽減を図るためのものだった。市長の選挙公約と照らしても今回の廃止は納得できない。子育て支援策を総合的に推進すると言っているが、今ある支援策にさらに上乗せしてこそ幸福度日本一の湖西市になると考える。廃止は、子育て世帯に負担を求めるものであり、少子化対策の後退と言わざるを得ない。



審議結果については、全議案を原案可決（人事案件の「同意」、専決処分の「承認」、決算の「認定」を含む）とした。賛否が分かれた議案についてはP.6を参照。

71	70	69	68	67	66	65	64
道路整備事業に係る補助率等のかさ上げ措置の継続に関する意見書の提出について	平成29年度湖西市一般会計補正予算(第4号)	平成28年度湖西市病院事業会計決算認定について	平成28年度湖西市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	平成28年度湖西市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	平成28年度湖西市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算認定について	平成28年度湖西市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	平成28年度湖西市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について

## 賛成

より長く幅広く支援できるように本条例を廃止し、今後も子育て支援を充実させ、湖西市に住みたいという人を増やしたいという提案説明に納得した。児童手当受給中の子育て世代へのアンケートでも高校生までの医療費助成を望む声が一番多く、給食費助成、予防接種の助成が続く、本制度を継続希望している世帯は少なかったこともあり、より子育て世代の意向に沿う施策を展開しようとしている。

### 議案第58号

## 一般会計補正予算を可決

平成29年度湖西市一般会計補正予算(第3号)を全員賛成により可決した。

今回の補正により、予算額は1億2,891万5千円増額され、

総額214億3,456万1千円となった。

## 補正(第3号)の主な内容

### 【歳出】

#### ●保健衛生総務費

市立湖西病院の位置付けと経営状況を診断するため、委託料を増額

#### ●道路新設改良費

86万4千円

浜名湖西岸土地区画整理事業区域の一部で平成30年代半ばまでに使用開始ができるよう、アークス道路となる大倉戸茶屋松線整備事業の進捗を図るため、委託料を増額

8,400万円

### ◆本会議での質疑◆

#### 問 湖西病院の経営状況調査委託の概要は。

#### 答 湖西病院を取り巻く医療環境と現状分析、市立湖西病院改革プランとの関係、湖西病院の今後のあり方などを調査委託する。期間は議決後、

任期満了となる飯田宣子氏の後任として田中ゆかり氏(新居町内山)を選任することに同意した。

契約締結し、今年度末まで予定している。

### 問

道路改良費委託料8,400万円の内容説明を。

### 答

大倉戸茶屋松線設計業務として、浜名バイパス大倉戸インター北交差点から浜名湖西岸土地区画整理予定地の道路・平面交差点・取付道路・付帯構造物の詳細設計。測量業務として、用地測量、路線測量。地質調査・解析業務として、軟弱地盤技術解析。物件調査業務として、建物調査、擁壁等の工作物調査、立竹木調査を実施する。

### 人事案件

#### ◆教育委員会委員

(議案第52号)

任期満了となる飯田宣子氏の後任として田中ゆかり氏(新居町内山)を選任することに同意した。

平成28年度各会計決算を認定

平成28年度一般会計決算・特別会計・企業会計の決算審査を行い、認定した。なお、一般会計決算審査については、決算特別委員会を設置・付託し、2日間にわたり審査を行った。

委員長 ● 竹内祐子

副委員長 ● 加藤弘己

委員 ●

- 福永桂子 菅沼 淳
- 土屋和幸 高柳達弥
- 楠 浩幸 佐原佳美
- 渡辺 貢 吉田建二
- 荻野利明 島田正次
- 馬場 衛 牧野考二
- 中村博行 神谷里枝

また、国民健康保険・後期高齢者医療事業決算については総務経済委員会に、介護保険・病院事業決算については福祉教育委員会に、公共下水道・水道事業決算については建設環境委員会に付託し、審査を行った。

平成28年度各会計決算

(単位：円)

会計区分	決算額	
	歳入	歳出
一般会計	22,351,521,518	21,237,799,555
特別会計	国民健康保険事業	6,966,253,998
	介護保険事業	3,801,641,794
	後期高齢者医療事業	574,517,595
	公共下水道事業	1,568,412,265
企業会計	収益的収入	収益的支出
	1,252,146,765	1,074,063,087
	資本的収入	資本的支出
	8,161,807	394,137,095
	収益的収入	収益的支出
	3,436,471,695	3,432,539,674
	資本的収入	資本的支出
	410,426,400	455,839,165

決算特別委員会の審査

歳入

問 市民がふるさと納税として他市へ納付した金額は。

答 ワンストップ特例制度を利用した金額として884万3千500円を把握している。制度不利用の方を含めるとさらに多くなると推測される。

問 競艇事業収入増により執行できた事業の説明を。

答 平成28年度は、衛生プランの改修事業、新所原駅周辺まちづくり事業、住吉地区名山整備事業、日ヶ崎津波避難タワー整備事業、はしご車整備事業、新居小学校ガラス飛散防止事業に充当した。

歳出

問 自治会運営費及び連合会への補助金を支援している中で、自治会の課題は。

答 複数の自治体で役員の手が不足している。行事中心の町内会運営が役員の負担であるとして、行事の減少に伴い会員のコミュニケーションの場が減少すること、若い世代が溶け込めるような世代間交流の機会が少ないことなどが課題である。このため、地域リーダーの育成が必要と考える。

問 生活困窮者自立支援事業について、生活保護に至る前の人の把握と対策は。

答 生活困窮者は複合的で複雑な課題を抱えていること



が少なくないため、該当世帯を取り巻く人々の情報提供が重要である。庁内関係部署と打ち合わせをし、制度の周知や協力要請をし、各種相談にて生活に困窮している事由があれば、担当課窓口への案内を依頼している。

**問** し尿収集運搬委託料の精査状況は。

**答** 委託料の算出は、県環境整備事業協同組合の一般廃棄物し尿清掃料金基準原価計算書方式をもとに、人件費や法定福利費などは市職員に準じた単価で毎年見直しを行い、収集量や作業実態などと照合し精査している。

**問** ものづくり人材交流事業の就職者数に対する評価は。また、事業の特性は。

**答** 目標就職者24人に対して実績は14人であった。少ない担当者や定年後も再就職さ

れる方も多いなどの現状から、良い数字ではないかと考えている。事業の特性としては、求人企業と求職者の情報を把握してマッチングができること。企業見学や面談の日程調整まで関わっていける、就職後も人や会社に対してフォローができるなどきめ細かな対応ができることである。

**問** 畜産臭気対策事業への補助269万9千円の内容及び消臭剤の効果は。

**答** 補助内容は、畜舎の密閉化1件46万800円、脱臭装置設置3件42万3千777円、消臭飼料・消臭剤購入23件181万4千52円である。消臭剤の効果として臭気モニタリングの結果は、平成27年度に比べ28年度は臭うと感じる件数が減っているなどであるが、まだ実験段階のため、効果的な噴霧方法などを製造元と相談している。

**問** 女河浦海水浴場の平成28年度利用者数は。また、前年度比の増減及びその要因は。

**答** 平成28年度利用者数は5,903人、前年度は4,496人であり1,407人の増であった。増加した要因は、前年度より開場日数が1日多かったこと、好天に恵まれたことや、28年度に市が新たに無料駐車場を開放したことなどが影響したと考える。



▲女河浦海水浴場

**問** 消防団の建物火災による出動件数が増えている要因は。

**答** 消防団員の出動件数は増えているが、過去10年間の火災件数は減少傾向にある。たき火などによる火災要因は

減少している一方で、建物火災は横ばいである。近年の建物構造が高気密で防火性能も向上しているため、周囲の建物への延焼は防火できるものの、鎮圧までに時間を要している。

**問** 生活困窮家庭へ就学に必要な費用を支給しているが、内容は。

**答** 新入学用品費、学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、給食費、医療費を国の基準単価を準用して支給している。支給認定は、当年度の本課税が終了直後の6月中旬から開始しており、支給時期は学期末の7月、12月、3月の3回である。



# 意見書議決の結果

議案第71号

## 道路整備事業に係る補助率等のかさ上げ措置の継続に関する 意見書を可決

(要約) 道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律(以下、道路財特法)の規定による補助率等のかさ上げ措置が平成29年度末で終了し、平成30年度から補助率等が低減された場合、地方の財政負担が増加するため、道路整備の推進と地方創生に大きな影響が及ぶこととなる。

よって、国には長期的かつ安定的な道路予算の確保はもとより、道路財特法の補助率等のかさ上げ措置が据え置かれるよう現行制度を平成30年度以降も継続することを強く要望する。

※あて先…内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、衆議院議長、参議院議長

## 賛否が分かれた議案一覧表



議案番号・議案名	結果	福永桂子	菅沼淳	土屋和幸	高柳達弥	楠浩幸	佐原佳美	渡辺貢	吉田建二	加藤弘己	竹内祐子	荻野利明	豊田一仁	島田正次	馬場衛	牧野考二	中村博行	神谷里枝	二橋益良	
<b>議案第54号</b> 湖西市子育て支援条例を廃止する 条例制定について	可決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>議案第63号</b> 平成28年度湖西市一般会計歳入 歳出決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>議案第64号</b> 平成28年度湖西市国民健康保険 事業特別会計歳入歳出決算認定 について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	—
<b>議案第69号</b> 平成28年度湖西市病院事業会計 決算認定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	—

※「○」は賛成、「●」は反対。 ※議長(二橋益良)は採決に加わらない。

そこが聞きたい!!

# 一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今9月定例会では、13人の議員が一般質問を行いました。

湖西市公式サイト

ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

<http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

湖西市HP

湖西市議会

本会議インターネット放送

本会議の放送はこちらから(YouTubeへ)

## わんぱくランドを地域活性化に結び付けサポートをする選択肢は



島田 正次

▶▶▶ 民間活力の導入などさまざまな検討を行い、観光拠点としての今後の計画を作っていきたい

● 交流人口(観光客)増加による地域活性化について

● 熱中症対策について

**問** 新居弁天わんぱくランドを地域活性化に結び付けサポートする選択肢はないか。

**問** 幼稚園、保育園、小中学校などへ熱中症情報、対応方法、対策などをどのように周知しているか。

**答** 現在のわんぱくランドを含めて、民間活力の導入などさまざまな検討を行い、一年を通じこのエリアで利用、集客ができるよう、観光関係者や地域の皆様とも相談して、観光拠点としての今後の計画を作っていきたいと考えている。

**答** 環境省発行の熱中症環境保健マニュアルを基に、職員研修を実施するよう指示している。市防災ほっとメールなどにより情報収集し、気温・湿度の環境条件や園児・児童生徒の体調に配慮して、防止に努めている。登園・登校の際にはこまめな水分補給、教室では扇風機の活用、保健便りや校内放送での呼びかけをしている。



▲わんぱくランド



馬場 衛

## 湖西市が取り組む、中長期的な観光事業の考えを伺う

▶▶▶ 年間観光交流客数の増加を目標に、観光資源の発掘、ウェブサイトなどでの情報発信などに取り組んでいる

● 湖西市観光事業の中長期的な計画について

● 湖西市地域防災計画における、防災・減災対策の進捗について

**問** 湖西市が取り組む、中長期的な観光事業の考えを伺う。

**問** 旧新居町の焼却場跡地を防災公園として活用する考えがあったが、今後の計画は。

**答** 「湖西市観光基本計画」のもと年間観光交流客数の増加を目標に、観光資源の発掘、ウェブサイトなどでの情報発信、人材育成などに取り組んでいる。浜松市と連携した浜名湖観光圏として、海の湖・浜名湖の特色を生かしたブランド化やサイクリング事業、観光商品づくりなどを行うDMOの設立を進めている。今後開催される東京オリンピック・パラリンピックなども、国内外への市の魅力発信の場として考えている。

**答** 内山地区防災公園として平成27年3月に実施設計を行った。災害時には避難者のテント設営場所や仮設住宅用地などの利用が見込まれるが、財政状況の厳しい現在、まずは命を守るための施設として、命山の建設をはじめとする津波避難施設空白域の解消を最優先で実施している。



▲浜名湖観光圏ロゴマーク

【DMO (Destination Management / Marketing Organization) とは】

新しい観光協会のあり方として、観光客を受け入れるだけでなく、地域で着地型旅行商品をつくるなど、観光客に訪れてもらうための戦略を考え、実施する組織





楠 浩幸

## 今後の産業構造変化の影響予測により、市をどのように導こうとしているか

▶▶▶ 今ある企業・産業を大切に守っていくとともに今後の支援策の検討などを進めていきたい

### ● 湖西市人口ビジョンまち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗について

**問** 市の産業構造が大きく変わろうとしている。その影響をどのように予測し、産業政策の観点から市をどのように導こうとしているのか。

**答** 自動車関連製造業は新製品への転換の検討が必要となったり、電池などの関連事業の需要が期待されたりと、さまざまな点で、市の産業に大きく影響してくるものと考えている。

静岡大学浜松キャンパス内フotonバレーセンターにて、新たな産業の創出や、光・電子技術の利活用のための企業支援を進めてい

る。また、浜松地域イノベーション推進機構でも、企業や事業所の人材づくり、新分野への参入、事業の転換、企業の経営支援など、静岡県と西部地域の8市町が連携して事業を行っている。

今ある企業・産業は大切に守っていくとともに、企業訪問などを通じて企業の現状やニーズなどを聞き、新分野への転換を考える企業へは、支援機関へのコーディネートを行うほか、関係機関と共に今後の支援策の検討などを進めていきたい。

その他の質問 ● 空き家・空き地対策について



## 勧告・指示発令時の意識啓発やPR方法を見直す考えは

▶▶▶ 実地の避難訓練地域の拡大とともに、さまざまな機会を捉えた啓発に努めていきたい

### ● 「集中豪雨」や「局地的な大雨」による人的な被災防止に向けた対応策について

**問** 行政が勧告・指示を発令した場合の日頃の意識啓発やPR方法について見直す考えはないか。

**答** 自治会長や自主防災会長に情報伝達訓練を実施している。29年度は、区域内の住民対象の避難訓練が実施された地区もある。また、地域防災指導員や市職員による出前講座でも、模型などを用いて積極的に土砂災害に対する備えを啓発している。今後、実地の避難訓練地域の拡大とともに、さまざまな機会を捉えた啓発に努めていきたい。

### ● 市内の警察施設整備計画について

**問** 湖西署の新築移転計画について、新しい情報を把握しているか。

**答** 県の平成29年度当初予算公表の中で、市民会館跡地を移転候補地の第一候補地として測量経費が計上されたことは承知している。その後、6月には測量調査を行う旨の連絡を受け、8月には県警からの依頼により、境界立会いを行った。現在のところ、それ以上の情報は把握していない。

※その後、湖西署移転先として市民会館跡地の土地を購入するための補正予算が県議会9月定例会にて可決された。



渡辺 貢



土屋 和幸

## 虐待通報を受けた場合の対応について協議されているか

▶▶▶ 法律に基づいたマニュアルに沿って対応している

### ● 高齢者・障害者への虐待に対する対応について

**問** 高齢者・障害者に対する虐待通報を受けた場合、速やかな安全確認、事実確認、対応について協議されているのか。

**答** 高齢者虐待は、「高齢者虐待防止法」に基づいたマニュアルに沿った対応をしている。通報を受けた場合は、速やかな事実確認と関係者による会議、必要に応じ、虐待対応計画の作成、ケース会議などを地域包括支援センターや関係者と協力しながら対応している。障害者虐待は「障害者虐待防止法」

に基づき、国のマニュアルに沿って、虐待の防止と解消に向けた対応に努めている。

**問** 虐待防止相談窓口について、市民への周知はどのようにされているか。

**答** 高齢者虐待においては、市と地域包括支援センターの協力対応となるため、福祉関係者や介護事業者などへ連絡している。また、障害者虐待の窓口については、市のウェブサイトへ掲載しているが、今後は、市内の事業所などへの周知を図っていきたくと考えている。







神谷 里枝

## 高齢者バス利用料金助成事業をタクシーにも利用拡大できないか

▶▶▶ 関係機関などとの協議などを行い、具体的な検討を進めていく

- 人口減少、高齢化社会に対応する移動手段の確保について

**問** 高齢者バス利用料金助成事業で発行する助成券をタクシーにも利用拡大できないか。

**答** この事業の目的は、高齢者の経済的負担の軽減と社会活動の促進を図ることであるが、高齢者を取り巻く交通事情の変化や助成券利用者からのタクシー利用拡大の要望もあることから、事業の見直しに着手している。今後は高齢者からの意見聴取や関係機関などとの協議などを行い、タクシー利用の導入に向けた具体的な検討を進めていく。



▲コーちゃんバス

**問** 交通施策における高齢者対策は最重要で早急に取り組むべきと考えるが、市長の考えは。

**答** 運転免許を持たない方には、湖西市における交通環境は大変不便であると認識している。現在、高齢者施策として、バス利用料金助成と運転免許証自主返納者へ2年間バス無料券を交付しているが、高齢者バス利用料金助成券のタクシー利用の拡大に加え、地域公共交通空白地域の解消のため、デマンド型交通の早期導入に向け実証実験を検討している。

【デマンド型交通とは】 利用者の要求に対応して自宅から目的地まで運行する交通形態のこと。

## スペイン代表卓球チームの事前合宿を観光へつなげる戦略は

▶▶▶ 関係者やマスメディアを通じ、国内外にPRできると考える

- ひとが育つまちづくりにつながる東京2020オリンピック卓球チームの事前合宿について

**問** スペイン代表卓球チームの事前合宿を観光へつなげる考えだが、その戦略は。

**答** スペイン代表卓球チームの選手・関係者、またマスメディアを通じて、湖西市を国内外にPRできることは、知名度の向上につながると思う。また、今回のような外国人受け入れや交流の経験が海外からの観光客受け入れにも役に立つと考える。

- 競艇事業収入について

**問** モーターボート事業について、今後どのように関わっていくのか。

**答** ボートレース浜名湖は大衆レジャーの場であるとともに、地域にとっては重要な雇用の場であり、また売上金は市の財政にも大きく貢献している。今後もボートレース浜名湖が主催するイベントやレースへの集客PR、ふるさと納税のお礼の品のタイアップなど、最大限に協力していきたい。



竹内 祐子



▲スペイン代表卓球チームとの国際交流親善試合



福永 桂子

## 防犯灯をLED化した際、電気料とCO<sub>2</sub>はどのくらい削減できるか

▶▶▶ 年間で電気料金は約610万円、CO<sub>2</sub>は約72トンの削減が見込まれる

- 防犯灯のLED化事業について

**問** 市内すべての防犯灯のLED化で電気料とCO<sub>2</sub>は年間どのくらい削減できるか。また今後の事業計画は。

**答** 市内の全防犯灯をLED化した場合、年間で電気料金は約610万円、CO<sub>2</sub>は約72トンの削減が見込まれる。早期に設置可能な手法を検討し、一斉にLED化を進めることを考えている。早ければ平成30年度中には着手したい。



▲LED防犯灯が整備された住宅街

- 「公共施設再配置計画」と「教育施設地域拠点構想」について

**問** 公共施設20%縮減目標をすべての個別施設の計画に適用するべきではない。計画の進展方法は。

**答** 公共施設再配置計画は既存建物の今後の方向性を決めるため各施設を評価し、複合化・廃止などの方針を示しており、全施設に20%縮減を適用する考えではない。再配置の推進においては、すでに説明会を開催したが、今後も市民の意見を聴取し、平成30年3月には各施設の方向性を具体的に示す個別計画を策定していく。



佐原 佳美

## 県助産師会と災害時の連携協定を結んでは

### 県助産師会との協定の締結を連絡調整していきたい

- 災害時の妊産婦や乳幼児、障がい者等要配慮者への支援について

**問** 静岡県助産師会と災害時の体制について協議して連携協定を結んではどうか。

**答** 現在、県内市町では、災害時の医療救護活動における専門職の派遣要請を「ふじのくに防災情報共有システム(FUJISAN)」を用いて行っている。今後は県と静岡県助産師会の動向を注視するとともに、県助産師会との協定の締結について連絡調整をしていきたい。



**問** ヘルプカードを導入し、市民に要配慮者への理解を促し、助け合いのツールとしてはいかがか。

**答** ヘルプカードは、障害のある方が周囲に援助を求めやすくするツールとして非常に有効であるものと認識している。しかし、その意義が広く地域住民に理解されることが重要であり、広域的な取り組みが必要であると考えため、導入は県の動向を見ながら対応していきたい。



▲ヘルプカードイメージ図

## 市内主要道路の整備状況は

### 都市計画道路は約68%、市内幹線道路は約48%整備済みである

- 湖西市の道路整備促進について

**問** 都市計画道路の主要路線及び市内幹線道路などの整備状況と事業計画の状況は。

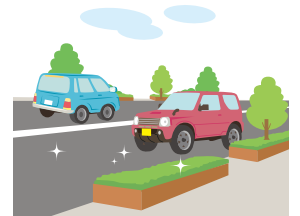
**答** 都市計画道路は、市内に29路線、総延長が59,650mあり、このうち約68%の40,770mが平成28年度末時点で整備済みである。また、道路法に基づく市道については、都市計画道路と重複した区間を含め、改良済み区間の延長は平成28

年度末時点で約48%の319kmとなった。現在、実施計画に基づく事業中の箇所は、新所原笠子線、新所原駅富山線、鷺津駅谷上線、大倉戸茶屋松線の4路線4区間で、事業区間の総延長は2,490mである。

これらの平成28年度末時点における進捗状況は、事業費ベースで約3%となっており、予定している事業完了年度に向け、着実に事業を推進していきたい。



高柳 達弥



牧野 考二

## 自動車産業の次の産業への取り組みの考えはあるか

### 市内企業の状況や要望を調査し支援策を検討したい

- 湖西市における今後の産業の進み方について

**問** 自動車産業の次の産業として、航空・宇宙産業も手がけていくべきと考えるが、他にも2つ3つ先がけて積極的に取り組んでいく考えはあるか。

**答** 次世代産業への移行、新分野への転換などについて、市内企業の状況や要望を調査し、産業振興のための支援策などについて関係機関と検討していきたい。あわせて先進企業の誘致のため、浜名湖西岸土地区画整理事業を推進していく。

**問** 少人数の会社であってもこれまで市に貢献しており、見捨てることはできないと思うが、市としての考え方は。

**答** 今後、技術の高度化や他分野への進出など、転換を余儀なくされる企業もあると予想される。企業訪問などを通じて現状やニーズを確認し、支援制度や支援窓口の紹介のほか、今後の支援策の検討などを関係機関とともに進める。







吉田 建二

## 市内子ども会の課題はあるか

▶▶▶ 少子化による会員数の減少が懸念される

● 青少年健全育成の更なる推進に向けて

**問** 市内の子ども会の団体数や加入状況、活動内容などの実情は。課題はあるか。

**答** 地区子ども会が12あり、その中に77の単位子ども会が組織され、会員数は2,946人である。単位子ども会では各地区でレクリエーション活動や奉仕活動など地域に密着した活動を行っており、子ども会連合会では子どもフェスタの開催や子ども会活動報告会を実施している。課題は少子化による会員数の減少が懸念されることである。



**問** 青少年の健全育成推進には、学校・家庭・地域の連携が重要であるが、学校においてはどのような取り組みをしているか。

**答** 小中学校では地域における教育課題を共有し、解決するため地域の方を招き教育懇談会・教育連絡協議会を開催したり、学校行事にご招待したり、子どもたちを地域の行事や活動に参加させることで交流を深めるとともに、登下校指導・あいさつ運動に参加していただいている。

## 災害時の動物救護体制について計画はあるか

▶▶▶ ペットとの同行避難について定めた計画を策定済みである

● 災害時の動物救護について

**問** ペットは飼い主にとって家族同様の存在であるが、災害時の動物救護体制について計画は策定されているのか。

**答** 湖西市地域防災計画の中で「愛玩動物救護計画」を策定済みであり、飼い主などの身の安全確保を第一としたうえで、ペットとの同行避難に努めるよう定めている。避難所での飼育エリアなど、具体的な救護体制については避難所ごとに作成するよう依頼する。

その他の質問 ● 中学校学習指導要領の改訂に伴う、銃剣道授業の導入について

● 市長の選挙公約について

**問** 「いのちを守る、防災対策」と公約しているが、一人の犠牲者も出さないための具体的な対策について伺う。

**答** 現在、津波避難施設空白域を解消するため、命山や津波避難タワーの整備を進めている。合わせて逃げ遅れによる被害を防止するため夜間防災訓練などを通じて啓発している。  
また、耐震補強や家具転倒防止についても啓発を進めていく。



荻野 利明



## 視察の成果を 市政に生かします

広報広聴特別委員会 10月5日

タブレットの活用などの先進的な取り組みを学び、当市議会のICT活用推進のための参考としたい

● 視察先：愛知県田原市 ● 目的：議会ICT化推進について

**田原市** 会議関連資料が電子データ化され、現在は全議員が会議にタブレットを持ち込んでいる。結果、従前よりも円滑な議会運営が行われ、印刷紙や事務量の軽減にも繋がっていた。今後調査研究を深め、当市議会においてもICT活用に向け推進していきたい。

【ICTとは】パソコンやインターネットを使った情報処理や通信技術のこと。



▲愛知県田原市にて

より良い湖西市を目指して、先進的な取り組みを行っている他自治体へ視察を行いましたので、報告いたします。

# 市議会からのお知らせ

## 議会だよりを スマホでも!

「マチイロ」を使えば、「こさい議会だより」をスマートフォンで読むことができます。



### 利用方法 (※別途通信料が掛かります。)

- ① 右のQRコードからアクセス
- ② 「マチイロ」をダウンロード
- ③ 個人設定→お住まいの地域を「湖西市」に設定



## 12月定例会の予定

11月21日(火) 10:00～	本会議第1日
12月 4日(月) 10:00～	本会議第2日(一般質問)
5日(火) 10:00～	本会議第3日(一般質問)
6日(水) 10:00～	本会議第4日(一般質問)
8日(金) 10:00～	本会議第5日
12日(火) 10:00～	総務経済委員会
13日(水) 10:00～	福祉教育委員会
14日(木) 10:00～	建設環境委員会
18日(月) 10:00～	本会議第6日

予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

## 政務活動費の 報告について

湖西市議会政務活動費に関する書類を、つぎのとおり閲覧することができます。

閲覧日時	午前8時30分から午後5時15分まで(土日、祝日、年末年始を除く)
場 所	湖西市議会事務局(市役所3階)
対 象	収支報告書などの写しや主要な調査研究活動の内容を記載した書類など

※議員ごとの収支報告の概要は、市ウェブサイトへ掲載しています。

## ………議会傍聴に来ませんか?………

- どなたでも傍聴できます。
- 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
- 予定が変わることもあります。事前に議会事務局(TEL.053-576-4791)へお気軽にお問い合わせください。

傍聴にこられない方も市議会の様子をご覧頂けます。

### ▶ 浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ

本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。

### ▶ 湖西市ウェブサイト インターネット放送

本会議のインターネット放送(生中継・録画)を市のウェブサイトからご覧になれます。

注目



## 編集後記

酷暑の夏も過ぎ、虫の音とともに涼風ただよう季節となりました。

9月定例会においては、平成28年度の決算認定や補正予算、各議員による一般質問等を行いましたので、その質問、審議内容そして、議決状況を掲載しました。

議会だよりは、議会と市民の皆様を結ぶ懸け橋として議会活動を分かりやすく、丁寧に伝えるため委員一同、紙面の充実に努めています。ご覧いただき、ご意見ご感想をお寄せください。

(高柳 達弥)

## 編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

- |        |        |
|--------|--------|
| ◎二橋 益良 | ○竹内 祐子 |
| 福永 桂子  | 菅沼 淳   |
| 土屋 和幸  | 高柳 達弥  |
| 加藤 弘己  | 島田 正次  |

次回は

→1月31日 発行予定です

